



知っていますか？人気犬種の雑学知識④



～鼻ぺちゃ犬編～



独特の愛嬌がある顔つきで、
日本でも根強い人気の短頭種

マズルと呼ばれる
お鼻が短い
わんちゃんです

JKC(一般社団法人 ジャパンケネルクラブ)の2019年、
犬種別の犬の登録頭数 順位でも、5位 フレンチ・ブルドッグ/
9位 シーズー/11位 パグ/16位 キャバリア・キング・チャールズ
・スパニエル/20位 ペキニーズ/21位 ボストン・テリア/
30位 ブルドッグ/35位 狛中 など とても人気があります。



フレンチブルドッグ



ブル(牛)ドッグにまつわるお話…



夏季は飛行機に乗れない短頭種

シーズー・狛中・ペキニーズなどに代表されるアジア系
の短頭種は、もともとチベットや中国で古代からずっと
仏教の思想に基づいて、大切にされてきた犬種です。
聖なる伝説の動物「獅子」に似せた外見になるよう
作られてきました。一方、アメリカ原産のボストン・テリアや
ヨーロッパのフレンチ・ブルドッグなどの祖先に当たる
ブルドッグは、イギリスで牛(ブル)と戦う闘犬競技に
使うために改良されてきました。牛に噛みつきやすいように
顎を発達させ、一度噛みついたら離れさず呼吸が
出来るように、顎より鼻づらも短く改良してきた結果が、
現在の鼻ぺちゃの顔を作り出したのです。

犬の祖先はオオカミ説が有力で、犬はもともと
オオカミのように長い鼻づらをしていました。つまりブルドッグは、
究極に人の手で品種改良されてきた犬種の一つになります。

もちろん現在のイギリスは、動物愛護の先進国です。
闘犬競技は禁止です。ペットの社会的地位はとて高く、
電車やバスなどの公共交通機関に人間と一緒に
歩いてそのまま乗っています。室内で家族として一緒に
暮らしています。

日本航空・全日空・エアドゥなどの日本の
航空会社だけでなく、シンガポール・アメリカ・
ヨーロッパなどの航空会社も、期間を限定
している場合もありますが、原則短頭種の
預かりを中止しています。他の犬種と比べて
熱中症になるリスクが高く、危険だからです。



私達人間は汗をかくことで体温調節が
できますが、犬には体温調節用の汗腺は足の
裏などごく一部分に限られています。また、分厚い
毛皮を着たりするので、犬は暑さに弱い動物です。
中でも、マズルと呼ばれる鼻づらが短い犬種は
特に暑さに弱いのです。

ブルドッグはイギリスの国犬で
イギリス海軍のマスコットキャラクターとしても
親しまれ、大変大切にされている犬種の一
つです。

わんちゃん募集！！

毎月リファインおおがきのチラシにて可愛い家族
わんちゃんの写真を載せていきたいと思っています。
いただける方はぜひご連絡をお待ちしています。
撮っていただいた写真のデータをいただくか、私達か
お伺いして撮影させていただきます。

Panasonic リフォームClub
リファインおおがき

株式会社イッシン

〒503-0917 大垣市神田町1丁目76

TEL:0120-36-1198

TEL:0584-82-3611

FAX:0584-82-3633

URL: http://issin.reform-c.jp E-mail: info@issink.jp

建設業許可/建築業許可(建-24)第12834号 一般建設士事務所登録/建築業許可登録第5528号



とことん、愛犬と愛猫の暮らしを追求。
家全体が遊び場になるストレスフリーの家。

施工例紹介



愛犬・愛猫のために
とことん追求

壁一面を利用して大胆に設置したスロープは、愛犬・愛猫が自由に走り回りながら運動不足も解消できます。スロープ部分のみ紙巻を敷くことで、足腰への負担も軽減できるように工夫しています。



🐾 ペット好きの方であれば、「愛犬・愛猫が暮らしやすい家にしてあげたい」と誰もが考えられると思いますが、それと同時に「自分自身や家族にとっての暮らしやすさ」という点も家づくりにおいてはあわせて考えなければなりません。実際の家づくりの場では、まずは自分や家族にとって暮らしやすい家を基準に打合せを進めていき、その上で愛犬や愛猫にとって暮らしやすい環境、健康に暮らすことのできる環境というものをプラスアルファで検討するというケースがほとんどだと感じます。家づくりというものが、そもそも家族より幸せに暮らすために行おう行事ですから当然かもしれません。

🐾 今回、ご紹介するお家は、愛犬・愛猫の暮らしをとことん考えたペットの暮らしにフォーカスした家づくりの事例になります。人の暮らすスペースより愛犬・愛猫の活動するスペースの方が広いというレアケースの家づくりですが、参考になるポイントがいっぱい詰まったペットと共に暮らす住宅となっています。



2階のリビング部分には、愛猫が自由に活動できるよう、キャットステップを壁に設置したり、梁を見せることで愛猫が登ることも可能になっています。高いところが大好きな愛猫の憩いの場になりました。

🐾 視界を遮ることなく落下防止対策



2階リビングからスロープを眺めることができる小窓は、床面と同じ高さに設置しているため、愛犬が落ちてしまう可能性もあることから、何らかの対策をする必要がありました。窓や引き戸を設置しても良かったのですが、スロープへの視界を妨げず、しかも強度もあるものを用いることと、今回のお家では「金属製のネット」を採用しました。

🐾 閉じたり開いたりできるキャットステップ

スロープを登りかけた先にあるキャットステップに扉を設置することによって、1階と2階を繋ぐ空間を閉じることも開くこともできるようにしています。愛犬・愛猫が2階のプライベートスペースに入っても良い時には扉を開けることで自由に往来でき、扉を閉じることで、キャットステップまでは登ることは出来るものの、2階のスペースには入ることができない空間を実現しました。



🐾 寝室も遮ることなくオープンスタイルに

とことん愛犬・愛猫のために考えた結果、寝室もオープンスタイルデザインを採用。休んでいる時でも、常に愛犬・愛猫の様子を確認したり、気配を感じることもできるように、木の柵のみで空間を区切っています。